

木曾福島リゾート開発株式会社 索道安全報告書

2011年版



きそふくしまスキー場

第1トリプルリフト・第2クワッドリフト・第3 ペアリフト・第4 ペアリフト

1、 利用者の皆様へ

当社の索道をご利用頂き誠にありがとうございます。又、索道事業へのご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は輸送の安全の確保を運営方針に掲げ、法令を遵守し安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について自ら検証するとともに、ご利用頂いておりますお客様をはじめ関係各位に広く理解頂くために公表するものであります。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、ご意見を頂戴できれば幸いです。

木曽福島リゾート開発株式会社

代表取締役 大畑俊隆

2、 基本方針と安全目標

(1)基本方針

当社の第1の経営理念は安全の確保です。「安全の基本方針」を以下に掲げ、社長以下役、職員、従業員に周知・徹底しております。

- | |
|---|
| <p>1、社長及び役員は、索道施設及び職員を総合活用して輸送の安全を確保するための管理の方針その他事業活動に関する基本的な方針を具体的に定め、安全第一の意識をもって事業活動を行える体制の整備に努めなければならない。</p> <p>2、社長、役員及び職員等は、次に掲げる安全に係る行動範囲を理解し、輸送の安全確保に努めなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none">○一致団結して輸送の安全の確保に努めること。○輸送の安全に関する法令及び関連する規程(本規程を含む)をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。○常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。○職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行を行い、疑義がある場合は最も安全と思われる取扱いに努めること。○事故、災害等が発生した場合、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処理を行うこと。○情報は漏れないように、迅速、正確に伝えること。○常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に取り組むよう努めること。 <p>3、第1項の方針に基づき策定した索道施設及び職員等に係る安全性向上のための施策は、適宜見直すものとし、当該施策及びこれに基づく取組みの実績、その他安全に関する情報については、シーズン終了後これをまとめて安全報告書として公表する。</p> |
|---|

(2)安全目標

平成 22 年度は索道事故の発生はありませんでした。本年も役職員及び従業員が一丸となって安全運行に努めます。

3、 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1)索道運転事故(索道人身障害事故)

事故の発生はありませんでした。

(2)災害(地震や暴風雨、豪雪など)

災害による索道の運行停止はありませんでした。

(3)インシデント(事故の兆候)

国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4)行政指導

行政指導はありませんでした。

4、 輸送の安全確保のための取組

(1)人材教育

当社では、輸送の安全の確保やご来場頂くお客様に安心して当施設をご利用頂けるように、シーズン営業開始前に施設の点検及び取扱いについて安全教育を実施しています。

① 索道知識研修



②索道係員(乗車等)研修を実施



(2)緊急時対応訓練

①パトロール隊を講師に救助訓練の実施



②木曾消防署職員を講師に救命講習を実施



(3)安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、毎年施設の修繕を行っております。

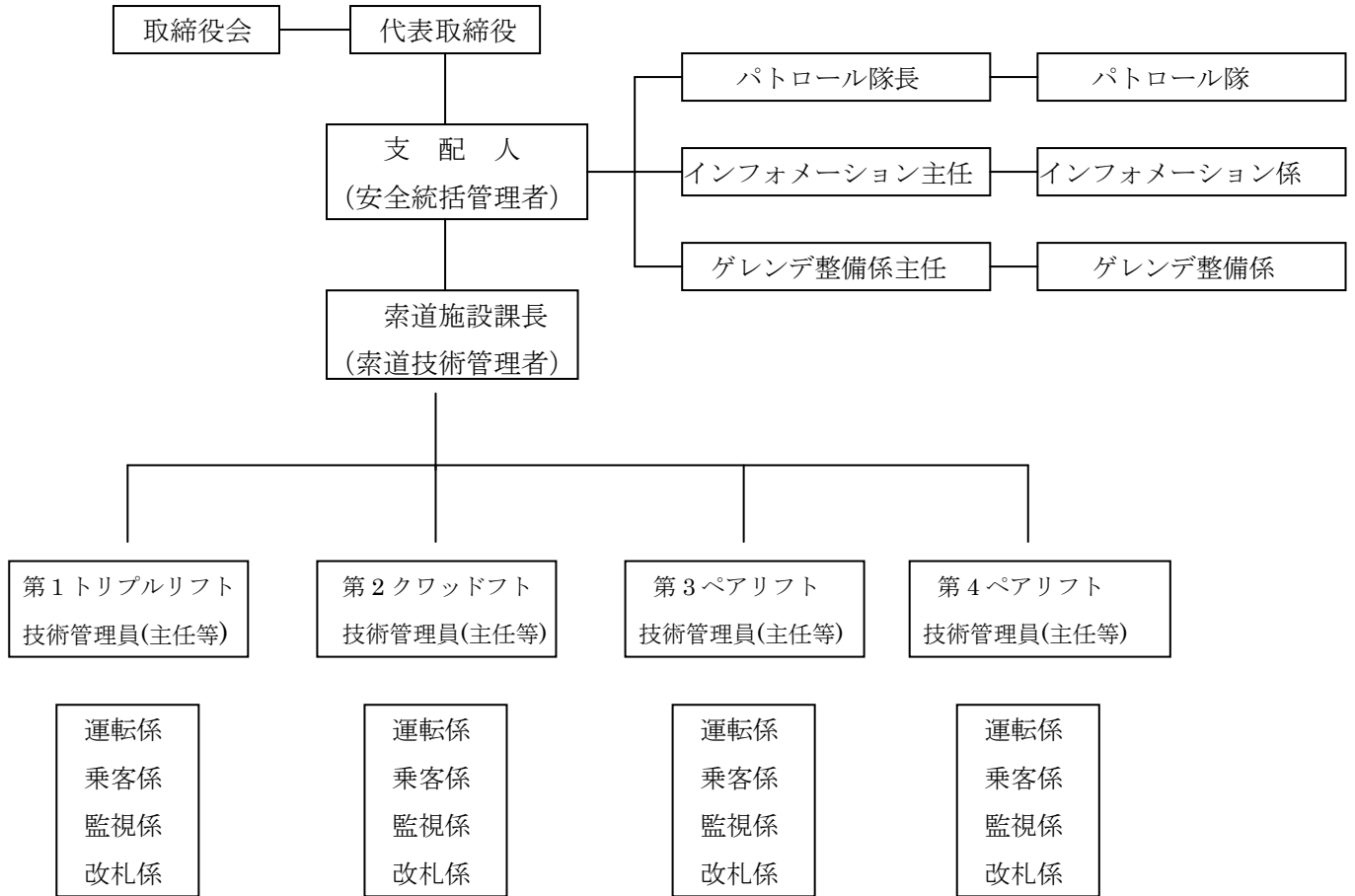
本年の主な修繕は以下のとおりです。

- 第2クワッドリフト減速機オーバーホール
- 第2クワッドリフト原動滑車軸オーバーホール
- 第2クワッドリフト折り返し滑車軸オーバーホール
- 第2クワッドリフトブレーキユニット交換
- 第2クワッドリフト折り返し滑車軸ベベルギア・オーバーホール
- 第2クワッドリフト握索機・解体検査
- 第1リフト脱索検出装置交換
- 各リフト消耗品交換及びオイル交換

5、 当社の安全管理体制

代表取締役をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

シーズン前に技術管理員を対象とした安全・機械操作講習を、安全統括管理者及び技術管理者を講師として行っています。



役 職	責 務
代表取締役	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
支配人(安全統括管理者)	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道施設課長(索道技術管理者)	索道施設の保守・索道の運行の管理・係員の教育訓練・異常時の現場の管理
索道主任等(技術管理員)	索道技術管理者の指揮の下、個別の索道の運行及び保守管理

6、 利用者の皆様との連携とお願い

(1) 当社は安全で信頼できる索道をつくるため、お客様の声を反映致します。
お気づきな点や疑問点がありましたら、ご連絡下さい。

(2) リフト乗車の注意事項

- ① リフトにご乗車される際、不安な方は係りにお申し付け下さい。
- ② リフト乗車にはリフト券が必要となりますので、窓口でご購入下さい。
- ③ リフト乗車中は禁煙です。
- ④ リフトからの、空き缶等を投げ捨てないで下さい。
- ⑤ リフト乗車にあたり、必ず係員の指示に従ってご乗車下さい。
- ⑥ 搬器からの飛び降り、搬器を揺すらないで下さい。
- ⑦ 衣類等が施設に巻き込まれないようご注意ください。

7、 ご連絡先

当社は、平成 23 年 5 月 25 日付けで、株式会社マイア、御岳ロープウェイと合併し、アスモグループ株式会社になりました。

安全報告書への感想、当社への安全への取組みに対するご意見は下記にお寄せ下さい。

本 社

〒397-0302

長野県木曾郡木曾町開田高原西野 5346-1

アスモグループ株式会社(マイアスキー場)

TEL 0264-44-1111 FAX 0264-44-1112

夏 季 連 絡 先

〒397-0101

長野県木曾郡木曾町三岳1

御岳ロープウェイ

TEL 0264-46-2525 FAX 0264-46-2496